## SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和5年8月22日

事業者名: 鍋屋バイテック会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標·目標	
	エネルギー効率の高い新規設備導入、改善活動によるムダの削減等を通じて、売上あたりのエネルギー使用量を削減する		⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに,⑨産 業と技術革新の基盤をつ くろう,⑬気候変動に具 体的な対策を	売上あたりエネルギー使用量 2009年実績:20.2GJ/百万 円 → 2022年実績:10.1G J/百万円	指標	売上あたりエネルギー使用量
環境					目標	毎年対前年比1%削減
	本社敷地内に設置された岐阜現代美術館の運営を通じて、社員や地域の文化向上に寄与する		④質の高い教育をみんなに, ⑧働きがいも経済成長も, ⑪住み続けられるまちづくりを	2023年実績:3件の展覧会を 企画・開催	指標	展覧会等の開催件数
社会					目標	3件/年の展覧会の企画・開催 2024年に新たな展示棟を建築し、 さらなる地域文化の発展のための 活動を強化予定
	社員の資格取得に対し、受講費用のサポート と資格に対する手当支給を行い、勉強に励む 積極的な社風を実現する			2022年のべ資格取得者人数: 329人	指標	社員ののべ資格取得者人数
経済					目標	毎年継続的にのべ人数300人程度 を維持する
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>				
	₩2					
	社内にSDGsプロジェクトを発足させ、活動を強化					
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。				
		SDGsへの取り組み https://www.nbk1560.com/company/sdgs/index.html				